

AIプログラミング研修

Programming Training of Artificial Intelligence Technology

情報システム部 全 慶樹・近藤 正一・藤澤 怜央

■支援の背景

AI*（人工知能）技術は様々な業界で導入が始まっており、今後も競争力を強化する重要な技術として活用が進んでいくと考えられています。しかし、AI分野は世界中の研究者等が集中的に研究しているため進歩が早く、一年前の技術が使われなくなることも珍しくありません。また、新しい技術の導入には時間とコストがかかるため、新規にAIを導入する場合は今後も使われる基盤となる技術から始めることが重要です。

そこで当场では企業等の要望に応じて、基盤となるAI技術を短時間で集中的に学べるAIプログラミング研修を実施しました。

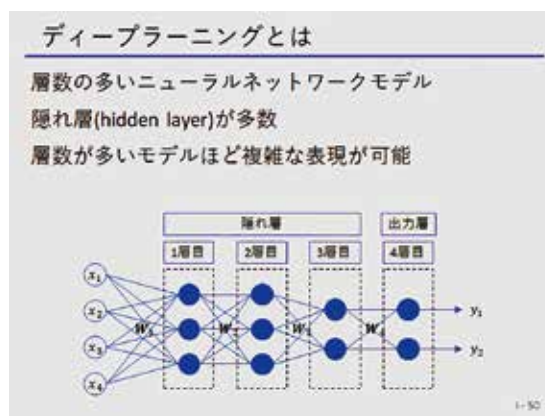
※Artificial Intelligence

■支援の要点

1. 2時間～4時間ほどの短時間集中型の研修（以下、概要）
 - (1) AIの基礎理論：様々なAIに共通する理論を学ぶ
 - (2) AI開発環境の構築：プログラミング言語PythonとAIパッケージを準備する
 - (3) 深層学習プログラミング：手書き数字画像認識プログラム&自然言語処理
 - (4) 深層学習による物体検出および事例紹介：AIを活用した応用事例について紹介する
2. AIによる画像認識および自然言語処理（文章などを扱う技術）の習得
3. 研修後に各自のパソコンで利用できるAI開発環境の構築手順の習得



研修の様子



研修教材の一例

■支援の成果

1. 企業から2件、大学から1件の研修依頼をいただき個別に実施しました。
2. ノーステック財団が主催する「スマートものづくり人材育成講座」および「食関連産業SIer育成講座」として実施しました。
3. 画像認識の教材に加え、近年活用が進んでいる自然言語処理の教材を開発しました。